

# DECISION

Request No.: 07

## Protest

Event: いちご一会とちぎ国体セーリング競技会 JAPAN National Sports Festival Sailing Race Number: 2  
Hearing Schedule: 2022-10-02

### PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 07: 470級 - 成年男子 - 17 長野 1217 - 長野 - 白澤 宗志  
470級 - 成年男子 - 05 秋田 1205 - 秋田 - 鈴木 智之

### VALIDITY

**Objection to Jury:** No

**Within Time Limit:** Within Time Limit

**Incident Identified:** Yes

**Proper Hail:** Protest hailed

**Red Flag Displayed:** Not required

**Decision:** Request Valid

### PROCEDURAL MATTERS

### FACTS FOUND

成年男子470級の第2レースの第3レグの風速は6knotで、波高は10cmだった  
ポートタック艇 県番号44と、スターボードタック艇 県番号5と県番号17は、3sマークに対して内側から県番号44、県番号5、県番号17の順でランニングで帆走していた。  
県番号17が3sマークから6艇身の位置で県番号5は県番号17の内側にオーバーラップした。  
県番号17が3sマークのゾーンに到達したとき、県番号44は県番号5と県番号17の内側にオーバーラップしており、県番号5は県番号17の内側にオーバーラップしていた。  
県番号44は県番号5と県番号17に対して先行して3sマークを回航した。  
県番号5は県番号17の内側にオーバーラップをして、3sマークを回航した。  
両艇が最接近したときは、県番号5が3sマークの風下を帆走しているときで、両艇のガンネルの距離は約1mで、接触はなかった。  
その後、いずれの艇もペナルティーを履行せず、コースの帆走を続けた。  
両艇に損傷と傷害はなかった。

**Diagram:** Diagram not endorsed

### CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

**Rules:**

県番号5は、県番号17が最初にゾーンに到達したときに県番号17の内側にオーバーラップしていた。  
県番号17はそれ以降、県番号5にマークルームを与えており、県番号5はマークルームを帆走していた。  
両艇に規則違反は無かった。

### DECISION

抗議は却下された。

Date & Time: 2022-10-02 20:49 JST

### PROTEST COMMITTEE

**Chaired By:** Yunta Takano (JPN)

**Committee Members:** Yasumasa Yamaguchi (JPN), Masayoshi Mizoguchi (JPN), Furuya Hayato (JPN), Hikaru Miyazaki (JPN), Yunta Takano (JPN)